

「三豊ふるさと大使」に俳優・タレントの要潤さんが就任



▲三豊市また日本を盛り上げていこうと固い握手を交わす市長、要潤さん、関東・三豊市ふるさと会の小川秀興会長と藤田克事務局長

本市出身で俳優・タレントとしてドラマや映画、舞台などで幅広く活躍している要潤さんに「三豊ふるさと大使」を委嘱しました。「三豊ふるさと大使」の制度は、知名度向上プロジェクトの一環として今年度創設。市外で活躍している市出身者や著名人を通じて、三豊市の魅力を広く全国に紹介し、三豊市の知名度向上を図るもので、要潤さんへの委嘱が第1号になります。

4月13日に東京都内で行った委嘱状交付式では、市長が「三豊市の知名度向上のため、ふるさと三豊市の素晴らしさを大いにPRしてください」とあいさつし委嘱状を交付、またPRグッズとして

三豊ふるさと大使の名刺を手渡しました。要さんは「とても名誉なことです。任命いただきありがとうございます。これを機に、地元の方とふれあい、アドバイスをいただきながら、三豊市を、また、日本を盛り上げていければと思います」と抱負を述べました。

任期は、平成23年4月1日から3年間。今後、テレビやラジオなど、さまざまな場面で三豊市をPRしていただきます。また、三豊市は近日中に、東日本大震災で被災された方々へ、要さんの応援メッセージを添えて支援物資を送る予定です。

今月の市民力

かなめ じゅん
要潤(30歳)

三野町出身 高瀬高等学校卒業

2001年「仮面ライダーアギト(テレビ朝日)」でデビュー。

「曲がり角の彼女(関西テレビ)」「流星の絆(TBS)」「うぬぼれ刑事(TBS)」など、ドラマ、映画、CM、バラエティなど多方面でマルチな活躍を見せています。

※要さんのビデオレターを市ホームページに掲載しています。

